

2025年「耳鼻咽喉科月間」実施報告書

2025年3月1日～31日

一日耳鼻都道府県地方部会から

都道府県	無料相談の実施状況 実施：37地方部会	講演会・映画会などの実施状況 実施：40地方部会	報道機関の協力状況・ほか 実施：47地方部会
北海道	耳の日記念「耳の無料相談会」を道内4会場で行った。 相談会の内容： 1. 耳と聞こえについての医療相談 2. 耳と聞こえについての福祉相談 3. 耳と聞こえについての補聴器相談 会場： 釧路 2025年2月16日（日） 来場者数 26名 函館 2025年2月23日（日） 来場者数 23名 旭川 2025年2月20日（木） 来場者数 33名 札幌 2025年3月3日（月） 来場者数 59名	◇市民公開講座 「知っておきたい認知症と聞こえのはなし」 日時：2025年3月22日（土） 会場：函館五稜郭病院（函館市） 内容： ・「より良い聞こえで脳を活性化～補聴器を上手に使いましょう～」新谷朋子（とも耳鼻科クリニック） ・「ここまで進んだ人工聴覚器」高野賢一（札幌医科大学） ・補聴器・人工内耳展示ブース開設 ◇認知症専門医とのコラボ企画による市民公開講座 「認知症を知る 治療と予防について」 日時：2025年4月6日（日） 会場：札幌医科大学記念ホール（札幌市） 内容： ・「認知症診療の最前線-最新の予防・早期診断/治療」徳田禎久（札幌禎心会病院院長 脳神経外科） ・「耳から始める認知症予防～聴こえと脳の健康を考える～」高野賢一（札幌医科大学） ・補聴器・人工内耳展示ブース開設 ・認定看護師による認知症相談 ◇神奈川県地方部会との合同フォーラム 日時：2025年4月12日（土） 会場：東海大学医学部 松前記念講堂（神奈川県伊勢原市） 内容： <第1部>市民公開講座 聴こえの大切さについて～認知症やうつ病などとのつながりも～ ・「聞こえを保って健康寿命をのばそう」高野賢一（札幌医科大学） ・「聴こえにくさを感じたらまずは耳鼻科にご相談を ～検査や治療の実際について～」和佐野浩一郎（東海大学） ・補聴器・人工内耳体験 <第2部>医療関係者向け 感覚器フォーラム 聴覚診療促進のための医療機関どうしの連携システム構築について、北海道・神奈川両地域の課題や現状、解決策などについて講演と議論を行った。 ◇日本アレルギー協会北海道支部との共催による医療講演 「アレルギーを克服しよう-アレルギー最新情報」 日時：2025年4月12日（土） 会場：かでる2.7（札幌市） 内容： ・「アトピー性皮膚炎」伊藤孝政（北海道大学病院 皮膚科） ・「アレルギー性結膜炎」南場研一（北海道大学病院 眼科） ・「食物アレルギー」野上和剛（札幌医科大学附属病院 小児科） ・「アレルギー性鼻炎」大國毅（札幌医科大学附属病院）	・ポスターの配布を行った。 ・「耳の無料相談会」については北海道新聞社の社告掲載及び開催後の記事掲載があった。

青森県	市民公開講座～難聴の予防と対応～ 日時：2025年3月20日（木）15:00～16:00 会場：弘前駅前公共施設ヒロロスクエア3F多世代交流室1 聴力測定・難聴相談： 簡易的な聴力検査を実施し、難聴が疑われる市民に近医耳鼻科を紹介した。 相談者：約30名	◇市民公開講座～難聴の予防と対応～ 日時：2025年3月20日（木）14:00～15:00 会場：弘前駅前公共施設ヒロロスクエア3F多世代交流室1 講演：大学病院難聴外来専門医による難聴の説明 参加者：約30名 ◇市民健康づくり講座 日時：2025年3月6日（木）13:30～15:00 会場：八戸市総合保健センター 講演：「耳鼻科のお話」 洲崎 洋（洲崎耳鼻咽喉科医院）	・ポスターの配布を行った。
岩手県	耳の日特別企画「聞こえを大切にする日」 日時：2025年3月2日（日）11:00～ 会場：盛岡市大通会館「リリオ」 耳に関する無料個別相談会を講演会終了後希望者に対して行った。会場での当日受付（予約なし）。 相談担当者：県内の耳鼻咽喉科専門医7名（全員補聴器相談医・持ち回りで県内耳鼻科医師が全員参加） 相談者：25名。盛岡市内の方が多かったが、県南からもいらしやった。 難聴・耳鳴・補聴器相談・APDについて等相談内容は多岐にわたり、医師にもより広い知識が求められるようになってきている。出口調査では皆満足していらしたようで、明日からの耳鼻科受診につながるような内容だった。	耳の日特別企画「聞こえを大切にする日」 日時：2025年3月2日（日）10:00～11:00 会場：盛岡市大通会館「リリオ」 耳の講演会：「治る難聴と治らない難聴」 池田怜吉（岩手医科大学） 入場無料・予約不要 要約筆記あり（岩手県視聴覚障がい者情報センターから3名） 後援：岩手県・県医師会・盛岡市・市医師会・岩手医科大学・大学医師会 当日は天候にも恵まれ会場はほぼ満席だった。池田先生のお話は難聴の種類・治療・手術・リハビリなどについて動画を交えて解りやすく説明され、非常に好評だった。『その他』 講演会終了後、メインスクリーンと、展示会場のスクリーンに日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会公式YOU TUBEから、耳鼻咽喉科領域に関する内容を流してもらい、自由に閲覧できるようにした。非常に好評だった。会場の誘導や受付等スタッフはすべて耳鼻咽喉科頭頸部外科の医師が受け持ち、岩手医大医局から8名・県地方部会員今年担当12名計20名が協力し、オール岩手で臨んだ。	・ポスターの配布を行った。 ・岩手県地方部会独自にもポスターを作成『「耳の日特別企画 聞こえを大切にする日」～私の声、あなたに届いていますか？自分の悩みはみんなの悩み、耳鼻科医、補聴器相談医がお力になります』 講演会と無料相談会の告知を行い、各関連病院、地方部会員、認定補聴器店等150部配布した。 『その他情宣』 ・岩手県医師会報に耳の日企画の告知 ・岩手日報（新聞）「お元気ですか」（岩手県医師会からのお知らせコーナー）に、耳鼻咽喉科月間の説明と企画の告知 ・盛岡市・近隣市町村の広報に告知 ・悠遊（盛岡市タウン誌）にて告知 『展示協力』 講演会会場の1階ギャラリーにて、耳に関する啓蒙のポスター、パネル、補聴器、人工内耳に関する展示、関連団体のパンフレット等を展示し、自由に見てもらえるようにした。協力団体は以下の通り ・県内認定補聴器店全店：岩手リオン補聴器センター（宮古・大船渡・花巻・北上・水沢・一関店含む）・ブルーム盛岡店・補聴器一番館・マエカワ補聴器店・メガネの水晶堂 ・人工内耳コクレア社 ・岩手県視聴覚障がい者情報センター ・岩手県中途失聴・難聴者の会 ・盛岡气象台（災害時の対応について） ・UDCast（個人用字幕サービス）
宮城県	市民公開講座終了後（14:45～15:15）に 対面での無料相談を実施した。 相談コーナー（専門医6名）：12名	講演会 日時：令和7年3月9日（日）13:30～15:15 会場：東北大学医学部星陵オーデトリウム講堂 講演（13:30～14:30） 司会：高橋 薫（川平耳鼻咽喉科クリニック） 「大切なお耳の聞こえと仕組み、難聴の話」澤田朱里（東北大学） 「のどの健康を守る-食事をもっと楽しむために」太田 淳（東北大学） 質疑応答（14:30～14:45） 聴衆：48名 アンケート提出：39名	・ポスターの配布を行った。（東北大学病院各所、県内関連病院・開業医、補聴器販売店、名義後援各社、公共機関他） ・チラシ・ポスターを仙台市営地下鉄南北線、東西線の各駅（50箇所）に掲示した ・リビング仙台広告紙面・Web情報コーナーに掲載した

秋田県	市民公開講座終了後に耳鼻科医4名で無料相談を行った。 公開講座会場後方にブースを設置、約20名の市民の方の相談に対応した。 その後、実際に補聴器の装用のため数名が耳鼻科を受診されている。	市民公開講座 日時：2025年3月1日（土） 会場：秋田の秋田厚生医療センター大会議室 別紙、ポスターのごとく、秋田大学所属の耳鼻科医2名による市民公開講座を催した。 演題： 「聞こえの仕組みと難聴」 安宅賢二郎医師 「今日から役立つ難聴と認知症の関連」 富澤宏基医師 会場には小型スクリーンをサブモニターとして設置し要約筆記の上映を行い、同時手話通訳もまた、ループコイルを設置し難聴者への対応を行った。 参加者：約50名	・ポスターの配布を行った。 ・会場入り口に秋田県難聴者・中途失聴者協会のブースを設置し、広報誌やパンフレットを置き、市民への周知活動を行った。 ・秋田県の広報ラジオ（FM秋田）で、当公開講座のCMを放送した。 ・一般家庭向けの無料広報誌に当公開講座の案内を記載して配布した。 開催した病院内、周辺の院外薬局、スーパーマーケットなどに総計30枚のポスターを貼付した。 公開講座後に参加の希望者に文字起こし原稿の配布を予定している。
山形県	実施していない。	市民公開講座「聞こえと眠りの新発見！健康生活の第一歩」 日時：2025年3月23日（日） 会場：山形大学医学部 50周年記念講堂 共催：山形大学医学部耳鼻咽喉・頭頸部外科学講座/日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会山形県地方部会 後援：山形市 演題Ⅰ：「あなたの耳は大丈夫？」新川智佳子（山形大学） 講演Ⅱ：「ちょっと怖いびきの話」千葉真人（山形大学） 参加者は85名。質問も多数あり、難聴やびきに関する高い関心がうかがわれた。	・ポスターの配布を行った。 ・山形県医師会と協力しYBCラジオ「ドクターアドバイスで今日も元気！」に千葉真人（山形大学）が1週間出演し、いびきと睡眠時無呼吸に関して市民向けにわかりやすく解説した。あわせて市民公開講座の開催案内も行った。 ・山形市健康ポイント事業SUKSKと連携し、市民公開講座に参加した方へ健康ポイントが加算された。 ・山形市報に市民公開講座の開催案内を掲載した。
福島県	市民公開講座終了後に（講演の質疑・応答ではなく）フロアにおいて講師が個別に相談を受け回答した。	・市民公開講座を実施した。 日時：2025年3月7日（金）17：30～18：30 会場：コラッセふくしま（福島県福島市） 内容：耳鼻咽喉科専門医2名による講演と質疑・応答 ● 嚥下とはなにか、嚥下障害とはなにか 佐藤 聡（太田西ノ内病院） ● 「聞こえの「き」、補聴器の「ほ」 垣野内 景（福島県立医科大学） 参加者：30名 ・福島県立医科大学附属病院の院内デジタルサイネージにおいて2024年8月～2025年3月に「耳鼻咽喉科月間」を放映した。	・ポスターの配布を行った。 ・室野地方部会長が耳鼻咽喉科月間のポスターを携え、耳鼻咽喉科月間と市民公開講座の啓発のため福島民報社を訪問し、新聞（福島民報）記事として紹介された（2月21日）。 ・耳鼻咽喉科月間の特集記事が2025年3月1日の新聞（福島民報）に掲載された。
茨城県	講演会参加者に対して講演会終了後無料相談を実施した。	耳の日記念事業 市民公開講座「難聴と補聴器に関して」 日時：3月1日（土）13:00-15:30 会場：つくば市役所 コミュニティ棟2・3	・ポスターの配布を行った。
栃木県	2025年3月2日（日）12：00～14：30 自治医科大学地域医療情報研修センターにて実施した。相談医は、自治医科大学、獨協医科大学、済生会宇都宮病院より各1名の計3が担当した。同日開催の耳鼻咽喉科月間市民公開講座との兼ね合いで、例年より時間を短縮しての実施となったが新聞記事を見て来場される相談者も多くいた。 聴こえの相談14件、補聴器4件、耳鳴り4件、その他1件の計23件の相談を受けた。 「普段かかりつけ医に聞きにくい相談が出来て良かった」というお声を頂く事が多かった。	市民公開講座「とちぎ”耳の日”講演会」を栃木県と共催で行った。 日時：2025年3月2日（日）15：00～16：30 会場：自治医科大学地域医療情報研修センター 内容：「聴力が蘇ると生活も改善する」～全ての人が聴こえを取り戻せるように！ 演者：伊藤 真人（自治医科大学） 参加者：250名	・ポスター、チラシの配布を行った。 ・2025年1月25日地元紙の下野新聞に講演会の広告を掲載。講演会の申し込みを栃木県が対応。 ・地元紙の下野新聞 2025年2月28日（金）紙上で、自治医科大学耳鼻咽喉科の野田昌生医師の「難聴 遺伝子治療に脚光」の取材記事が掲載された。

群馬県	無料相談会 日時：2025年3月2日（日） 会場：群馬大学医学部附属病院内刀城会館 耳鼻咽喉科専門医、補聴器相談医が難聴、 耳鳴、耳閉感、所有補聴器、めまい、鼻症 状の相談に応じた。 感染対策のため完全予約制とした。 相談者：16名	講演会 日時：2025年3月2日（日） 会場：群馬大学医学部附属病院内刀城会館 講演内容： 「聞き取り困難症って知っていますか？」 講師：長井今日子（医療法人多聞会 たかさ き耳鼻咽喉科 院長） 参加者：27名	・ポスターの配布・掲示 ・上毛新聞に相談会・講演会の告知掲載
埼玉県	講演後、「きこえの無料相談会」として補 聴器等に関することや日ごろの不安などを 認定補聴器技能者や補聴器相談医に個別に 相談可能なブースを設置し、先着30名 （キャンセル待ち含め60名）まで受け付け た。 当日は追加ブースも設置し、約40名の方を 対応した。	・第54回「耳の日」記念のつどい講演会 （兼・日耳鼻埼玉県地方部会耳鼻咽喉科月 間市民公開講座）「～『きこえ』ることで 認知症を予防～」を以下のとおり開催し た。 日時：2025年3月2日（日）13：00～ 場所 埼玉県県民健康センター2階大ホー ル、1階大会議室AB ①「『きこえ』のしくみ 難聴はどのよう にしておこる？」 埼玉医大総合医療センター 耳鼻咽喉科 講師 田中 是 ②「『きこえ』をとりもどす 難聴の治療 と認知症の関係について」 獨協医科大学埼玉医療センター 耳鼻咽 喉・頭頸部外科 准教授 穂吉 亮平 ③「補聴器の装用～『きこえ』ると世界が 変わる～」 補聴器装用者（一般の方） ④「高度難聴に対する人工内耳の装用～生 活に色がでてきた～」 人工内耳装用者（一般の方） ⑤「難聴対策に関する国の取組状況」 厚生労働省社会・援護局 障害保健福祉部 企画課 主査 鈴木 偲歩 現地参加者数 約250名 ・当日、指定会場内が満席となったため1階 へ中継会場を用意し、映像と音声の中継を 行った。 ・当日の講演動画をYouTubeで公開（字幕準 備中、 https://www.youtube.com/@saitama_jibika ）。ポスター及びパンフレットに地方部会 HPのQRコードを記載し周知した。	・周知用のチラシ、ポスターを作成し、県 福祉部に協力してもらい県庁舎内、各市町 村役場、社会福祉協議会、障害者施設、県 内医療機関に掲示した。 ・県及びさいたま市の協力のもと郵便局へ のチラシ配架や、県及び市の広報誌、生協 のミニコミ誌へ情報掲載を依頼した。 ・郵便局へのチラシ配架を行ったところ、 それを見た読売新聞記者により、周知の記 事が掲載された。 ・当日はテレビ埼玉による取材が入り、同 日の夕方その様子が放映された。
千葉県	●山武夷隅長生地域「きこえの無料相談 会」 （令和7年2月27日）15:00～16:00 九十九里町/真亀川総合公園つくも学遊館 専門医・言語聴覚士による鼓膜チェック、個 別相談、補聴器の実物展示 参加者：37名 ●木更津市「難聴無料相談・体験会」 （令和7年3月2日）14:30～16:00 木更津市/木更津市民総合福祉会館 言語聴覚士（4名）簡易聴力測定 専門医（8名）鼓膜チェック・個別相談 補聴機器メーカー（3名）VR難聴疑似体験 参加者：98名	●山武夷隅長生地域「きこえの講演会」 「きこえと脳の関係」～補聴器はどう役立 つの？～ （令和7年2月27日）14:00～15：00 つくも 学遊館・研修室 講演1: 関田恭子（千葉大学附属病院・君津 中央病院） 講演2: 石渡智一（君津中央病院 リハビリ テーション科ST） 聴講者：44名 ●木更津市民公開講座 「きこえと認知症との関係」～補聴器はど う役立つの？～ （令和7年3月2日）13:30～14：30 福祉会 館・市民ホール 司会：関田恭子（千葉大学附属病院・君津 中央病院） 講演1: 野口佳裕（国際医療福祉大学成田病 院） 講演2: 石渡智一（君津中央病院 リハビリ テーション科ST） 聴講者：106名 ●千葉県花粉症重症化ゼロ作戦 YouTube動 画配信 （令和7年1月10日～4月25日） 県民に向けた花粉症重症化ゼロ作戦の啓発 活動として令和7年1月10日～、岡野光博、 米倉修二ら千葉県のゼロ作戦担当チームの 専門医達が、週に1回のペースでショート動 画を更新して配信中。県内の花粉飛散状 況、花粉症の対策、治療などを毎週テーマ 別に一般のかた向けに詳しく解説。	・ポスターの配布を行った。（講演会、相 談会周辺地域の医療機関、公的機関などで 掲示） ・千葉県内のNPO法人「小象の会」（生活習 慣病防止に取り組む市民と医療者の会）よ り以下の会報誌が発行され、千葉県地方部 会からは、左記の講演会や県内の耳鼻咽喉 科医療機関を通して300部を市民に配布。 2025年2月号「特集：聴こえと認知症」 執筆：NPO法人代表 篠宮正樹先生 監修：千葉県地方部会成人福祉医療委員会 誌内では、聴こえと認知症の関係について 医学的な解説をはじめとして、日耳鼻8030 運動や補聴器相談医について、また県内の 補聴器購入費助成制度の情報なども紹介さ れた。

東京都	実施していない。	1. 各専門領域の先生による動画を作成し、youtubeで一般向けに配信を行った。また、これらの動画配信を広く知っていただくためにポスターを作成し、地域医療に携わる先生方へ配布し掲示を依頼した。 テーマ「生きるを彩る耳鼻咽喉科」 耳科：加齢性難聴と補聴器 櫻井結華（東京慈恵会医科大学） 鼻科：5分でわかる！花粉症の治療選択肢 平野康二郎（昭和大学） 音声言語・嚥下医学分野： どうする？食べるトラブル！ 木村百合香（昭和大学江東豊洲病院） 2. 特別企画として以下の動画配信を行った。 「2025年『耳の日』特別企画 厚労省に国の難聴対策について聞いてみた！」 南 修司郎（東京医療センター）	ポスターの配布を行った。
神奈川県	一般県民を対象に補聴器メーカー協力のもと「難聴と補聴器の無料相談会」を実施した。 日時：2025年3月2日（日）10:00～ 会場：神奈川県総合医療会館1階会議室	実施していない。	・ポスターの配布を行った。
山梨県	実施していない。	講演会 日時：2025年3月9日（日）13：30～15：00 会場：山梨県立図書館多目的ホール テーマ：「嚥下について正しく学ぼう 誤嚥性肺炎は予防できる？」 ①「嚥下とは？～のどの構造と飲み込みの仕組みについて～」高橋真理（山梨県立中央病院耳鼻咽喉科部長） ②「嚥下障害の実際～診療所で見られた症例について～」宮田政則（松垣耳鼻咽喉科医院） ③「誤嚥性肺炎を予防しよう！～セルフチェックとセルフトレーニング～」 中嶋崇博（山梨県立中央病院主任言語聴覚士） それぞれの立場より3つの講演を行った。講演会は80名強の来場者があり大変わかりやすい内容で勉強になったとの感想があった。	・ポスターの配布を行った。 ・地方新聞（山梨日日新聞）に講演会の案内を掲載した。
新潟県（新潟市）	無料相談会 日時：2025年3月1日（土） 会場：新潟ユニゾンプラザ 耳鼻咽喉科医師5名による無料相談 補聴器・人工内耳展示ブース併設	耳鼻咽喉科月間 市民公開講座「知って得する！補聴器と認知症の耳よりなお話し」 日時：2025年3月1日（土） 会場：新潟ユニゾンプラザ 「意外と知らない！難聴は認知症を引き起こす」甲斐 竜太 「ここが聞きたい！補聴器と人工内耳の実際」大島 伸介 参加者：30名	・補聴器業者と連携、ブースを設置して、市民に実際に補聴器や人工内耳に触れて頂く企画を行った。 ・新潟日報（朝刊、下越くらしの情報weekly）に、添付の通り開催案内の広告を掲載した。 ・ポスターの配布を行った。
新潟県（三条市）	「耳の日」無料相談会 日時：2025年3月1日（土） 会場：三条市総合福祉センター 耳鼻咽喉科医5名による無料相談 参加者：39名	実施していない。	・三条新聞に掲載された。
富山県	2025無料相談会 日時：2025年3月9日（日）10時～12時 場所：富山県民会館 無料相談会を開催した。 相談者：8人	2025市民公開講座 日時：2025年3月9日（日）10時～12時 場所：富山県民会館 《市民公開講座》 司会：伊東宗治（伊東耳鼻咽喉科クリニック） 講演1 ・「『のど』の病気」 福田宏治先生（福田医院院長） 講演2 ・「きこえと認知機能って関係ある？」 森田由香先生（富山大学教授） 参加者：約38人	「耳の日」ポスターの県内各病院・診療所への配布を行った。

石川県	実施していない。	「耳の日イベント」 ～きこえの市民公開講座～ 日時：2025年3月29日14：30～16：30 場所：金沢勤労者プラザ3階 304&305研修室 ・講演1「耳の病気あれこれ」 稲場真生(金沢大学) ・講演2「認知症のきこえのお話し」 杉本寿史(金沢大学) ・質疑応答 ・個別相談会 協賛：株式会社日本コクレア	・ポスターの配布を行った。 県内の開業医、病院に送付、また、期間中開催された講演会、研修会にて掲示、配布を行った ・北國新聞 2月28日掲載
福井県	個別相談会を行った。	医療公開講座（主催：福井大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科 協賛：㈱コクレア） 日時：2025年3月8日（土）14：30～16：30 会場：フェニックスプラザ301号室 講演内容： 「きこえと健康」 岡本昌之（福井大学医学部附属病院） 「きこえと人工内耳」 木村幸弘（福井大学医学部附属病院） 「きこえとことばの発達」 伊藤有未（福井大学医学部附属病院）	・ポスターの配布を行った。 ・福井新聞、Facebookに掲載した。
長野県	「みみ・はな・のどの病気 無料相談会」 開催日：2025年3月6日（木） 会場：信州大学医学部附属病院、岡谷市民病院 参加者：18名 耳鼻咽喉科頭頸部外科の各領域に関する質問があり、医師より対面で個別に回答を行った。相談内容は、耳鳴・補聴器などの耳疾患をはじめ、副鼻腔炎や嗅覚障害などの鼻疾患、頸部違和感など多岐に渡り、必要性をお話した上で、耳鼻咽喉科への受診を勧める回答が多かった。 今後も定期的の実施し、相談会を通じて1人でも多くの方の悩みが解決する助けになれば良いと思う。	実施していない。	・相談会の院内ポスター掲示、および地方紙の協力により案内を紙面に掲載した。
岐阜県	耳の病気・補聴器についての無料相談会（耳以外も可能）を行った。 耳鼻咽喉科医師による耳鼻咽喉科疾患に関する無料相談と、補聴器技能士による補聴器無料相談を行った。計8名の相談者があり、1時間程度の相談会となった。	市民公開講座 第27回耳の日のつどい 「聞こえにくい時の耳鼻咽喉科受診ポイント」熊田貴彦（熊田医院耳鼻咽喉科） 「補聴器って調整しだいでこんなに違うんですか!」奥田 弘（岐阜大学） 「近年の補聴器～人工知能の活用について～」加古義伸（認定補聴器技能者）	・ポスターの配布を行った。中日新聞社が共催してくださり、新聞広告も行った。
静岡県	実施していない。	日耳鼻静岡県地方部のホームページに動画を公開した。 「いつまでもよい聞こえをたもつためには？」 国際医療福祉大学熱海病院耳鼻咽喉科（原田竜彦）	・ポスターの配布を行った。
愛知県	実施していない。	愛知県耳鼻咽喉科医会とともにリーフレット「みみ・はな・のどの病気「イヤホン・ヘッドホン難聴」を作成、県下の全耳鼻咽喉科医療機関を通じて患者向けに配布し、3月が耳鼻咽喉科月間であることの広報を行った。また3月12日、栄ガスビルホールにて愛知県医師会、愛耳医会とともに一般市民向け健康教育講座を担当し、藤田医科大学ばんだね病院耳鼻咽喉科岡野高之教授より講演「もっと知ろう！あなたと家族の今の「聞こえ」」を行うとともに聴衆の質問にお答えした。	実施していない。

三重県	医療相談 補聴器相談 無料相談は12名に行った。	「においがわからないを考える」 日時:2025年3月2日(日)10時～12時 会場:松阪市産業振興センター 講師:三重大学耳鼻咽喉・頭頸部外科 助教 森下 裕之先生 参加者:36名	・ポスターの配布を行った。 ・市の広報誌に案内の掲載を行った。
滋賀県	「補聴器の無料相談会」を以下の要領で行った。 日時:2025年3月20日14:00～15:50 会場:滋賀医科大学リップルテラス 2階 内容: 1. 補聴器の点検・調整・試聴 2. 聴覚支援機器の展示	「聴こえの講演会」を以下の要領で行った。 日時:2025年3月20日14:00～15:50 会場:滋賀医科大学リップルテラス 2階 内容: 「きこえのしくみと難聴」 神前英明(滋賀医科大学) 「難聴と認知症」 田中早貴、片寄亮(滋賀医科大学医学部看護学科臨床看護学講座) 「補聴器の上手な選び方と使い方」 安本景太(滋賀医科大学) 「最新の人工聴覚器について」 松本晃治(滋賀医科大学)	・ポスターの配布を行った。
京都府	耳と補聴器の相談会年 日時:2025年3月2日(日)13:30～16:00 会場:京都府医師会館 事前予約制 公募した市民18名の医療相談と補聴器に関する相談を実施	耳の日記念講演会(web配信) 2025年3月2日(日曜日)13:30 ～3月16日(日曜日)24:00 Web配信(オンデマンド配信) 参加費無料、事前登録不要 主題 「聞こえを大切に」 講演1.「聞こえに対して「今から」できること」中村高志(京都府立医科大学) 講演2.「耳を大切に」 大森孝一(京都大学)	・ポスターの配布を行った。
大阪府	実施していない。	第29回耳の日セミナー「耳の健康を考える」 日時:2025年3月2日(日)13:30～15:00 会場:朝日生命ホール(大阪朝日生命館8階) 主催:日耳鼻大阪府地方部会、大阪府耳鼻咽喉科医会、毎日新聞社 後援:大阪府、大阪市、大阪府医師会 講演: 1.「きこえのしくみ」□ 森脇計博(大阪府耳鼻咽喉科医会理事) 2.「健康寿命と聴こえ8030運動」 大藪芳之(大阪大学) 3.「みみの病気ー難聴とめまいの話」 萩森伸一(大阪医科大学) 参加者:279名(参加無料・要事前申込) 医療・介護向けセミナー 「高齢者の難聴とどう付き合うか」 日時:2025年3月2日(日)10:00～12:00 会場:淀屋橋サンスカイルーム9階□ 内容: 1. 難聴に関する医学的講座(補聴器相談医) 2. 補聴器に関する基礎講演(日本補聴器販売店協会) 3. 補聴器展示ブースでの実地体験(補聴器メーカー) 対象者:大阪府下で医療・介護に携わる方 参加者:44名(参加無料・要事前申込) 「花粉症重症化ゼロ作戦市民公開講座」 ～花粉症をもっと知ろう～ 日時:2025年3月20日(木)14:00～15:30 会場:OMMビル1階グラン(大阪市中央区) 主催:日耳鼻大阪府地方部会 大阪府耳鼻咽喉科医会 後援:大阪府、大阪市、大阪府医師会、 日本アレルギー協会関西支部 総合司会:川島佳代子(大阪はびきの医療センター)副院長、耳鼻咽喉・頭頸部外科主任部長) 1. 講演Ⅰ「知っているようで知らない花粉症の話」前田陽平(JCHO大阪病院院長特任補佐・耳鼻咽喉科診療部長) 2. 「実演」「診察の様子を見てみよう」 寺田哲也(大阪医科大学) 朝子幹也(関西医科大学総合医療センター) 菊岡祐介(第一東和会病院・耳鼻いんこう科部長) 3. 講演Ⅱ「花粉症を重症化させない対策とは」濱田聡子(関西医科大学香里病院) 4. Q&Aコーナー 参加者:116名(参加無料。要事前申込)	・ポスターの配布を行った。 ・毎日新聞掲載 「第29回耳の日セミナー」令和7年3月29日 ・『耳の日』番組出演 NHKラジオ「関西ラジオワイド季節の健康」 午後5時40分から7分間 森脇計博(大阪府耳鼻咽喉科医会理事、森脇耳鼻咽喉科院長) 放送日: 令和7年2月12日(水) 「聴こえ8030運動 聴こえについて」 令和7年2月26日(水) 「聴こえ8030運動 補聴器について」

兵庫県	実施していない。	神戸市立医療センター中央市民病院 「みみ」と「はな」の講演会 日時：2025年3月1日（土）13：30～15：30 会場：中央市民病院本館 1 階講堂 「耳を大切に」山本典生（中央市民病院） 「花粉症とうまくつきあうために」 奥田奈子（中央市民病院） 参加人数：82名 播州地区 「耳の日」健康講座 日時：2025年3月6日（木）13：30～14：30 会場：姫路市総合福祉会館 「難聴の治療と予防」山本沙織（はりま姫路総合医療センター） 参加人数：71名 神戸大学 市民公開講座（オンデマンド配信） 「もっと知ってほしい難聴のこと」 藤田 岳（神戸大学） 「もっと知ってほしい嚥下障害のこと」 古川竜也（神戸大学）	・ポスターの配布を行った。 ・神戸新聞紙上座談会 2025年2月23日（日）朝刊掲載 小池雪絵先生（甲南医療センター）、森田武志先生（もりた耳鼻咽喉科いびきクリニック）、李進隆先生（耳鼻咽喉科しんりゅうクリニック）
奈良県	市民公開講座＆無料医療相談 日時：2025年3月6日（木）14：30～ 場所：奈良県医師会館 主催：日耳鼻奈良県地方部会、奈良県耳鼻咽喉科医会、奈良県医師会耳鼻咽喉科部会三部会 協力者：日耳鼻奈良県地方部会員3名、全国補聴器販売店協会奈良県支部の補聴器説明員6名、奈良県医師会職員 状況：参加者から、めまい・難聴等の相談を受けた。また、補聴器装用に関する指導を行った。 参加者：17名 相談者：7名	日時：2025年3月6日（木）14：30～ 市民公開講座＆無料医療相談 場所：奈良県医師会館 主催：日耳鼻奈良県地方部会、奈良県耳鼻咽喉科医会、奈良県医師会耳鼻咽喉科部会三部会 講演：「難聴・ふらつき対策で認知症を予防しよう2025」 演者：北原 紘（奈良県立医科大学）	・ポスターの配布を行った。 ・2/28付け奈良新聞及び市町村広報誌に講演会・無料相談を掲載し県民へ周知した。 ・補聴器販売店から、顧客へ案内状を送り周知した。
和歌山県	2025年3月15日 補聴器試聴体験 主催：日耳鼻和歌山県地方部会・和歌山県耳鼻咽喉科医会 後援：和歌山市医師会	2025年3月2日 耳の日講演会 主催：日耳鼻和歌山県地方部会 2025年3月15日 聞こえと補聴器のセミナー 主催：日耳鼻和歌山県地方部会・和歌山県耳鼻咽喉科医会 後援：和歌山市医師会	・ポスターの配布を行った。
鳥取県	2025年3月1日鳥取県主催「鳥取県きこえない・きこえにくい子どもの支援セミナー」講演会に併せ、質疑応答の形で耳鼻咽喉科医師による聞こえに関する相談を受けた。	「鳥取県きこえない・きこえにくい子どもの支援セミナー」 日時：2025年3月1日13：00～15：00 会場：エースバック未来中心 「きこえとことばの発達について」 矢間敬章（鳥取大学） 鳥取県主催の講演会を開催、日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会鳥取県地方部会として後援。 参加者：52名	・ポスターの配布を行った。 ・2025年3月3日朝日新聞地方欄コラム掲載「耳の日」 ・中海テレビ放送「知って納得！医療最前線」に耳鼻咽喉科の嚥下認定看護師が出演
島根県	・島根県耳鼻咽喉科医会と協力して、聴力チェックと聞こえの相談会を実施した	・島根県耳鼻咽喉科医会と連携して、「市民公開講座-聞こえを取りもどそう-」を開催した。 日時：2025年3月2日（日）13:00-17:00 会場：松江テルサ 講演内容：難聴、補聴器、人工内耳関連 参加人数：71名	・「市民公開講座-聞こえを取りもどそう-」について、山陰中央日報に掲載された。 ・ポスターの配布を行った。
岡山県	・認定補聴器技能士による補聴器や福祉機器の展示および相談 ・耳鼻咽喉科専門医による耳の病気相談、人工内耳相談、補聴器相談 ・言語聴覚士による聴力検査	「耳の日の集いOKAYAMA」 日時：2025年3月2日（日）11:00～15：10 会場：きらめきプラザ3階・4階 聴覚障害者について理解を深めるための講演、映画上映を行い、約200名の参加者があった。 ・講演「毎日楽しく暮らすための聞こえのお話し」假谷 伸（川崎医科大学） ・映画上映「わたしたちに祝福を」、および横尾友美監督（ろう者）との交流	・ポスターの配布 ・福祉機器、聴覚障害の啓発情報の提供 ・聴能機器の展示 ・岡山放送（OHK）の取材を受け、ニュース番組で「聴覚障がい理解を」のタイトルで放映

広島県	『第29回難聴・補聴器よろず相談会』 日時：2025年3月2日（日）10:00～12:00まで 受付 場所：山崎本社みんなのあいプラザ 相談者：10名	実施していない。	・ポスターの配布を行った。
山口県	実施していない。	市民健康公開講座「耳の日」 共催 社会医療法人同仁会 周南記念病院 日時：2025年3月1日（土）14:00～15:30 会場：スターピアくだまつ 講演①「聴こえ8030」 演者：橋本 誠（山口大学） 講演②「アレルギー性鼻炎」 演者：田村光司（たむら耳鼻咽喉科） 講演③「食物の窒息の対応～窒息事故を防ぐために」 演者：津田潤子（山口大学）	・ポスターの配布を行った。 ・市民公開講座の後援をいただいた（下松市、下松医師会、徳山医師会、光市医師会）。 ・「耳の日」の広報が地方紙（宇部日報）に掲載された。
徳島県	難聴と人工内耳の講演会の後に、補聴器と人工内耳の無料相談、無料の聴力検査体験を行った。	講演会 日時：2025年3月30日 13:00～17:00 講演1「補聴器のいろは、基礎知識のお話し」竹田利一（日本補聴器販売店協会育成委員長） 講演2「高度難聴と人工内耳」東 貴弘（徳島大学病院） 講演3「人工内耳とリハビリテーション」中村和己（徳島大学病院 言語聴覚士） 講演4：人工内耳装用者の体験発表	ポスターの配布を行った。
香川県	右記講演後、補聴器に関する無料相談を行った。	「耳の日」記念講演会 日時：2025年3月2日（日） 会場：小豆島オーリーブ公園 サン・オーリーブ 内容： 「耳はもちろん、匂いも味も。感覚器で楽しい人生を！」 星川広史（香川大学） 参加者：50名	・ポスターの配布を行った。
愛媛県	・右記講演後、医師、言語聴覚士による無料相談会を行った。	・えひめ難聴フォーラム2025 日時：2025年3月16日（日） （午前の部）9:30～12:00 （午後の部）13:30～16:00 会場：リジェール松山8Fクリスタルホール （午前の部）ヒアリングヘルスコンソーシアム講習会 「愛媛県における補聴器助成の動向」高木大樹（愛媛県立中央病院） 「日本における補聴器販売の現状と最新補聴器の機能」竹田利一（日本補聴器販売店協会 常務理事） 「クリニックにおける補聴器外来の現況」岡田昌浩／桂川太一（おかだ耳鼻咽喉科） 「人工聴覚器のup-to-date」西原江里子（愛媛大学） 「私たちは難聴者に〇〇を提供できる！」 補聴器・人工内耳メーカー （午後の部）市民講座「聴こえをとりもどそう」 講演1「聴こえ8030運動—日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会の取り組み—」羽藤直人（愛媛大学） 講演2「耳をまもるためにできること—難聴予防の最前線—」寺岡正人（愛媛大学） 講演3「音の世界への誘い—人工内耳からみえるもの—」高橋信雄（鷹の子病院人工内耳リハビリセンター）	・新聞広告で案内を行った。（人工内耳メーカー協賛） ・ポスター配布を行った。
高知県	高知県地方部会のホームページ上で、耳鼻咽喉科疾患に関するインターネット無料相談を実施した。	実施していない。	・ポスターの配布を行った。 ・高知新聞へ「耳鼻咽喉科月間に寄せて」を寄稿し、県民に広く広報した。

福岡県	「補聴器フォーラム福岡2025」 日時：2025年3月2日（日） 場所：アクロス福岡 7F 主催：日耳鼻福岡県地方部会 福岡県耳鼻咽喉科専門医会（福耳会） 福岡県言語聴覚士会 日本補聴器販売店協会 第3部：補聴器・人工内耳相談会 （14：40～16：10）	「補聴器フォーラム福岡2025」 日時：2025年3月2日（日） 場所：アクロス福岡 7F 主催：日耳鼻福岡県地方部会 福岡県耳鼻咽喉科専門医会（福耳会） 第1部：補聴器相談医更新のための講習会 （10：30～12：30） 第2部：市民公開講座 （13：30～14：30） 1. 「みんなで話そう！難聴サロン「パピヨンバルレ」の取り組み」 演者：福岡国際医療福祉大学医療学部 言語聴覚学科 講師 福井恵子先生 2. 「補聴器って調整次第でこんなに違うんですか？」 演者：日本赤十字社愛知医療センター 名古屋第一病院 耳鼻咽喉科 部長 柘植勇人 先生 （現地とオンラインのハイブリッド開催）	・ポスターの配布を行った。 ・読売新聞に市民公開講座と補聴器人工内耳無料相談会について広告掲載を行った。
佐賀県	耳の日無料相談会を以下の内容で行った。 日時：2025年3月2日（日）10：00～12：00 場所：佐賀市立図書館2F大集会室（佐賀市） 内容：佐賀大学耳鼻咽喉科の医師による問診・診察・相談、場合によっては協賛社の協力のもと聴力の検査、補聴器相談。 協力医師：8名 協賛者：2名 相談者：13名	実施していない。	・ポスターの配布を行った。 ・2025年2月24日付け《佐賀新聞》に「耳鼻咽喉科月間」の啓発広告を掲載した。
長崎県	実施していない。	実施していない。	・ポスターの配布を行った。
熊本県	実施していない。	実施していない。	・ポスターの配布を行った。 ・民放によるTV放送（TKU医療大百科）
大分県	2025年3月2日（日）10：00～11：00（受付9：30～）、大分市のホルトホール大分408・409会議室において簡易聴力検査を行い、補聴器無料相談会を開催した。 27名の参加があった。	令和7年3月2日（日）11：00～12：00（受付9：30～）、大分市のホルトホール大分409会議室において認知症、補聴器についての市民公開講座を開催した。 40名の参加があった。 【講演内容】 講演1：認知症対策！補聴器の活用と購入のコツ（国東市民病院耳鼻咽喉科 平岡晃太） 講演2：きこえとコミュニケーションについて（九州リオン株式会社 小岩千紘）	・ポスターの配布を行った。 ・大分合同新聞に無料相談会と市民公開講座について掲載した。
宮崎県	市民講座後、1時間「耳・鼻・のど」に関する相談会を実施した。	講演会 日時：2025年3月1日（土）13：30～16：00 会場：JA AZMホール 参加者：133名 講演①「補聴器と人工内耳」 講演②「聴こえのリハビリテーション」 各30分程、市民講座を実施し、15分質疑応答を行った。 また、1名の方に25分程装用者体験発表を行っていただいた。	・関連病院や補聴器販売店へポスターの配布を行った。 ・SNSでの発信と新聞の折り込み広告での宣伝を行った。
鹿児島県	市民公開講座の後に、希望者に対して無料相談の時間を設けた。	市民公開講座 日時：2025年3月1日（土）14：00～15：00 会場：プラザN 4階ヴァリエホール 内容：「今日からできる！めまい体操」 大原章裕（鹿児島大学） 「知っておきたい！補聴器の基礎知識」 田淵みな子（鹿児島大学） 参加人数：41名	・ポスターの配布を行った。 ・新聞で市民公開講座のお知らせを行った。

沖縄県	講演会に併設する形で以下を実施した。 ・医師による無料相談会「みみ・はな・のど・くちの相談会」 相談者：19名 ・補聴器販売店による、補聴器等の業者展示および相談会	市民公開講座「耳鼻咽喉科月間」講演会を下記の要領で行った。 日時：2025年3月9日（日）14：00～15：30 場所：沖縄県立博物館・美術館 講演会テーマ“みみ・鼻・のど”の病気と治療を学ぶ 講演内容： 1. 大人の中耳炎、子供の中耳炎 ～ 中耳炎のリスクと新しい治療法について ～ 親川仁貴（琉球大学病院） 2. くしゃみ、鼻水、鼻づまり ～ アレルギー性鼻炎とその治療 ～ 當山昌那（琉球大学病院） 3. Let's 聴力検査デビュー ～聞こえと加齢、補い改善する方法 ～ 比嘉 輝之（琉球大学病院） 来場者数：61名	・各病院・補聴器業者へポスターの配布・掲示依頼を行った。 ・琉球放送のラジオ番組、RBC iラジオ「美ら耳便り」に當山昌那医師（琉球大学病院）がゲスト出演し、講演会開催のPRを行った。 ・講演会開催について新聞（沖縄タイムス、琉球新報）への広告掲載を行った
-----	--	--	--